

今月は  
セルポール工業株式会社 山形事業所



庄内工場



セルポール工業株式会社  
山形事業所 技術部  
山崎 広規さん

◆市内企業の若手社員が、自社の優れた技術力や製品を紹介します。

### プラスチック製焼結多孔質体って？

当社は創業以来、「プラスチック製焼結多孔質体」を専門に製造しています。なじみがない言葉かもしれませんが、固体でありながら空気を通すプラスチック製品のことです。

多孔質体は、原料である粒状のプラスチック粉末を加熱して固め（焼結成形）、さまざまな形状に加工します。成形品には無数の連続気孔（隙間）が残ります。注文に合わせて気孔の大きさや材質を変えますが、これには絶妙な温度管理が要求されます。

材質により、柔らかさや親水性・撥水性などの特徴を引き出し、工業用部品や排水処理で使用される散気材料など各方面で使用されています。

### 酒田市の下水処理でも大活躍

空気を通す多孔質体の製品が使用されている身近な例として、私たちの生活に欠かせない下水処理があります。家庭や工場から出る汚水を処理する際、微生物の力を借りて汚物を分解しますが、この微生物たちに酸素を送り、全体をかき混ぜるために使用されているのです。酒田市クリーンセンターでも、ご家庭などからの排水を処理するために、当社の散気筒や散気板が使用されています。

### プラスチック製焼結多孔質体(シート状)の製造工程



水中でこのように空気がまです

全国各地の排水処理場で使用されている散気材料



### 【企業の概要】

昭和49年セルポール工業(株)を設立(本社・東京都千代田区)。昭和63年旧松山町土洲に山形事業所を開設。平成12年松山工業団地に庄内工場を増設。  
 商号：セルポール工業株式会社  
 資本金：2,500万円  
 ◎山形事業所  
 住所：酒田市土洲字赤戸11-1  
 代表者：取締役山形事業所長 土田和浩  
 従業員数：27人  
 事業内容：プラスチックなどの合成樹脂製成形加工品の製造販売